

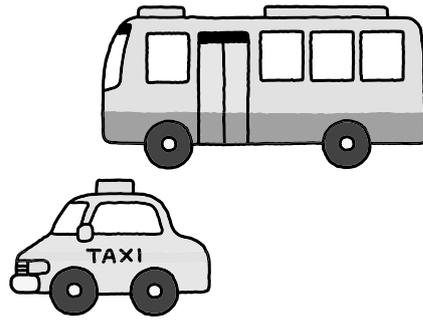
委員会審査概要

総務水道常任委員会

◆吉川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

現状の男性職員の育児休暇取得者数、取得率、平均取得日数は、令和3年度は、対象者である男性職員7人全員が取得しているため、取得率は100%である。取得日数は集計していない。

賛成全員で可決



令和3年度は、対象者である男性職員7人全員が取得しているため、取得率は100%である。取得日数は集計していない。

◆公共施設長寿命化計画の今後の修繕計画は、

2021年から2024年までの間に修繕を行う施設として、市民交流センターおあしす、旭公園球場、総合体育館を計画している。

電気代の高騰により24施設で約1億円の電気代を計上

◆水道事業会計利益の処分及び決算

浄水施設で改修を必要としている工事ほどの程度か。

南配水場は、テレメータ盤のほか更新工事をはじめとして、今後更新が必要となる施設が多く残っている状況である。

賛成全員で可決及び認定

ているが、財源は、

財源は一般財源を活用する。

賛成全員で可決

◆一般会計決算

時間外勤務の決め方について、1日の上限は設けているのか。

1日の時間外勤務の上限の定めはないが、月45時間以下、年360時間以下になるように各所属長にお願いをしている。

賛成多数で認定

文教福祉常任委員会



委員会報告をおこなう戸田委員長

◆一般会計補正予算

学校給食センター等の光熱水費の状況は、

学校給食センターについては、電気・ガス料金の高騰により1491万9千円が不足する見込みである。

栄小、三輪野江小、旭小、南中の体育館についてLED化の工事を行うようであるが、他の学校の状況をきめ、今後の予定を伺いたい。

体育館については、前年度に中曽根小、中央中、東中を

完了しており、今回の4校の工事を終えると、関小、北谷小、美南小、吉川小の4校が残ることになる。国のエネルギー基本計画どおり、当市においても2030年までには体育館や校舎の照明を全てLED等の高効率照明へ転換していく必要があるため、計画的に実施していきたい。

認知症についての現状を伺う。

認知症の現状については、当市でも増加傾向にあると捉えている。認知症については、地域で見守る体制が必要であり、認知症サポーター養成講座を自治会や企業、小・中学校と幅広い世代に受講していただき、普及・啓発に努めているところである。

賛成全員で可決

◆一般会計決算

学校給食費を助成する市町村もあるが、市の考えは、

学校給食法において、給食食材費については保護者負担が定められている。仮に無償